

2. 経費支出概要書（経費内訳）
 (1) 経営相談支援事業

摂津市商工会
 (単位：円)

区 分	変更前			変更後			差額	
	事業所数/回数	算定基準	補助金額	事業所数/回数	算定基準	補助金額	算定基準	補助金額
事業所カルテ・サービス提案	290	7,250,000	/	290	7,250,000	/	0	/
支援機関等へのつなぎ	160	1,600,000		176	1,760,000		160,000	
金融支援（紹介型）	20	600,000		20	600,000		0	
金融支援（経営指導型）	30	1,200,000		30	1,200,000		0	
マル経融資等の返済条件緩和支援	0	0		0	0		0	
資金繰り計画作成支援	0	0		0	0		0	
記帳支援	25	625,000		25	625,000		0	
労務支援	45	900,000		45	900,000		0	
人材育成計画作成支援	0	0		0	0		0	
マーケティング力向上支援	2	40,000		2	40,000		0	
販路開拓支援	35	700,000		45	900,000		200,000	
事業計画作成支援	10	500,000		20	1,000,000		500,000	
創業支援	5	100,000		5	100,000		0	
事業継続計画(BCP)作成支援	20	400,000		20	400,000		0	
コスト削減計画作成支援	0	0		0	0		0	
財務分析支援	0	0		0	0		0	
5S支援	0	0		0	0		0	
IT化支援	0	0		0	0		0	
債権保全計画作成支援	0	0		0	0		0	
事業承継支援	11	220,000		11	220,000		0	
災害時対応支援	0	0	0	0	0			
フォローアップ支援	70	350,000	70	350,000	0			
結果報告	290	2,900,000	290	2,900,000	0			
小 計	—	17,385,000	17,385,000	—	18,245,000	18,243,500	860,000	858,500

(2) 専門相談支援事業

事業名	変更前			変更後			差額	
	支援日数	算定基準	補助金額	支援日数	算定基準	補助金額	算定基準	補助金額
法務相談支援	9	216,000	/	9	216,000	/	0	/
労務相談支援	6	144,000		6	144,000		0	
経営相談支援	5	120,000		5	120,000		0	
その他相談支援	2	48,000		2	48,000		0	
	0	0		0	0		0	
小 計	—	528,000	528,000	—	528,000	528,000	0	0

※支援日数×24,000円。ただし、記帳支援のために税理士を活用する場合、事業所数×26,000円

(3) 地域活性化事業

	変更前		変更後		差額	
	算定基準	補助金額	算定基準	補助金額	算定基準	補助金額
小 計	別紙事業調書のとおり	15,214,106	別紙事業調書【変更後】のとおり	14,355,606	/	▲ 858,500

(4) 商工会等支援事業

	変更前		変更後		差額	
	算定基準	補助金額	算定基準	補助金額	算定基準	補助金額
小 計	別紙事業調書のとおり	1,809,050	別紙事業調書【変更後】のとおり	1,809,050	/	0

(5) 合計

	変更前		変更後		差額	
		補助金額		補助金額		補助金額
申請合計	/	34,936,156	/	34,936,156	/	0

事業名		MOBIO常設展示出展支援		事業番号	8	新規/継続	継続	
想定する実施期間		2019	年度～	年度まで	3	年目	←複数年段階的实施事業は左欄に○を付けること。また、別紙にて計画を提出すること	
事業の概要	事業概要	MOBIOの常設展示場への出展支援により、摂津市のものづくり企業を広くPRするとともに、名刺交換会の実施により取引先の拡大と広域による企業間連携を目指す。						
	事業の目的 (現状や課題をどのような状態にしたいか)	摂津市内の製造業は708社あり（H28経済センサス調べ）、人口1人当たりの製造業事業所数が北摂一を誇るものづくりのまちである。 摂津市内には優れた技術力や製品力をもった事業所が多数存在するものの、認知度が低く、PRの場もあまり無い。 MOBIOの常設展示場での企画展として約1か月間製品等を展示することにより自社を広くPRしていく。 また、プレゼンを行うことにより、自社のPRができるとともに、終了後の名刺交換会により、取引拡大や企業間連携を模索してもらう。						
	支援する対象 (業種・事業所数等)	市内製造業を中心とした708社およびMOBIOの利用者を始めとした大阪府内の製造業者等。						
	事業に対する企業ニーズ (内容・把握方法等)	市内製造業の製品や技術力の発信の場が少なく、発信できる場を求められている。 また、取引拡大を含めた企業間連携を模索できる場の提供を希望される声も多い。						
これまでの取組状況 ※継続事業の場合のみ記入	実施内容・実績数値	令和2年MOBIOにて摂津市企画展およびセミナーを実施予定であったが、コロナの影響もあり中止。 令和元年10月3日（木）～28日（月）は摂津の元気なものづくり企業展inMOBIOを実施し、10月3日には摂津市企業6社および摂津ブランド企業によるプレゼンを行うとともに、プレゼン終了後にMOBIOカフェを実施。（18時～22時）MOBIO摂津市プレゼン参加が33名（総勢58名※カウント不可含む）の参加のもと実施された。						
	反省点	摂津市の意向もあり、企画展およびセミナーを中止することになった。 今後はコロナ禍でも実施できる工夫が必要と感じた。						
具体的な実施内容・手法 (該当型に○) いつ・どこで・何を・どのようにするのかを明確に)	人材育成型	開催日時：2021年10月頃に摂津市の企画展として、常設展示出展を予定。 場所：MOBIO						
	○ 人材交流型	参加予定企業数：常設展示場への出展およびプレゼン企業は5社、名刺交換会参加15社を予定。 内容：常設展示場における出展支援およびプレゼンや終了後の名刺交換および情報交換等、参加者同士のマッチング支援。						
	○ 販路開拓型	コロナで実施が不可な場合は、オンライン実施とする。 各企業のプレゼンおよび紹介動画を作成し、MOBIOのサイト上で公開する。						
	ハズレ型							
	独自提案型							
事業手法 (該当する場合は○印と下欄にその根拠)	○ (a)府施策連携	(b)広域連携	○ (c)市町村連携	○ (d)相談事業相乗効果				
局-3				販路開拓				
ものづくり支援拠点（MOBIO）連携推進事業による常設展示場への出展支援およびプレゼン名刺交換会。 (c)市町村連携 摂津市産業振興課と共催事業 募集および事務作業については、協議後双方で行う。 (d)相談事業相乗効果 相談事業所について販路開拓およびマッチング等相談内容に応じカルテ化								
主な事業の目標	総支援対象企業数	設定根拠及び募集方法⇒	20 社					本会よりチラシおよび広報紙、巡回による出展募集を行う。摂津市産業振興課より窓口および市広報より出展募集を行う。
	支援対象企業の変化 (代表的な指標)	摂津市内だけでなく、MOBIOの利用者を始めとした周辺事業所へのPRにより交流により、取引先の拡大や企業間連携が可能となる。						
	指標	名刺交換会がネットワークづくりに役立ったと思う事業所		数値目標	60%			
その他目標値	目標値の内容⇒							

算定基準 (行が足りない場合は、⇒ の行に挿入)	サービス単価		支援企業数		係数		標準事業費		
	⇒ 50,500	円 ×	5	社 ×	1.00	=	252,500	円	
	40,400	円 ×	15	社 ×	1.00	=	606,000	円	
		円 ×		社 ×		=		円	
		円 ×		社 ×		=		円	
		合計	20	社	(小計)		858,500	円	
※新規の広域連携事業の場合は広域連携促進費を加算 (小計の5%)								円	
							計	858,500	円
独自提案単価及び独自補正係数の根拠 (基準どおりの場合不要)									
算出額	①市町村等補助		円	交付市町村等					
	②受益者負担		円	負担金の積算					
	<input type="radio"/>	(a)府施策連携		<input type="radio"/>	(b)広域連携	<input type="radio"/>	(c)市町村連携	<input type="radio"/>	(d)相談事業相乗効果
	標準事業費			補助率			(①市町村等+②受益者負担)		
	858,500	円	×	1.00	=	858,500	円	(円)
補助金の団体配分 (「代」欄には、中核団体 またはヒアリングで説明する 代表団体に○)	代	商工会・会議所名		配分額		役割 (配分の考え方)			
	<input type="radio"/>	摂津市商工会		858,500 円					
				円					
				円					
				円					

別紙：積算根拠となる支援対象企業数と支援対象企業の変化について

事業の目標①	支援対象企業数の合計	設定根拠及び募集方法⇒ 5 社	本会よりチラシおよび広報紙、巡回による出展募集を行う。摂津市産業振興課より窓口および市広報より出展募集を行う。	
	支援対象企業の変化	摂津市内だけでなく、MOBIOの利用者を始めとした周辺事業所へのPRにより交流により、取引先の拡大や企業間連携が可能となる。		
	その他目標値	指標	MOBIO出展により自社を広くPRできたという事業所	数値目標
事業の目標②	支援対象企業数の合計	設定根拠及び募集方法⇒ 15 社	本会よりチラシおよび広報紙、巡回による出展募集を行う。摂津市産業振興課より窓口および市広報より出展募集を行う。	
	支援対象企業の変化	摂津市内だけでなく、MOBIOの利用者を始めとした周辺事業所へのPRにより交流により、取引先の拡大や企業間連携が可能となる。		
	その他目標値	指標	名刺交換会がネットワークづくりに役立ったと思う事業所	数値目標

【備考】

※別添で補足する内容があれば添付してください。

事業名		MOBIO常設展示出展支援		事業番号	8	新規/継続	継続
想定する実施期間		2019	年度～	年度まで	3	年目	←複数年段階的实施事業は左欄に○を付けること。また、別紙にて計画を提出すること
事業の概要	事業概要	MOBIOの常設展示場への出展支援により、摂津市のものづくり企業を広くPRするとともに、名刺交換会の実施により取引先の拡大と広域による企業間連携を目指す。					
	事業の目的 (現状や課題をどのような状態にしたいか)	摂津市内の製造業は708社あり（H28経済センサス調べ）、人口1人当たりの製造業事業所数が北摂一を誇るものづくりのまちである。 摂津市内には優れた技術力や製品力をもった事業所が多数存在するものの、認知度が低く、PRの場もあまり無い。 MOBIOの常設展示場での企画展として約1か月間製品等を展示することにより自社を広くPRしていく。 また、プレゼンを行うことにより、自社のPRができるとともに、終了後の名刺交換会により、取引拡大や企業間連携を模索してもらう。					
	支援する対象 (業種・事業所数等)	市内製造業を中心とした708社およびMOBIOの利用者を始めとした大阪府内の製造業者等。					
	事業に対する企業ニーズ (内容・把握方法等)	市内製造業の製品や技術力の発信の場が少なく、発信できる場を求められている。 また、取引拡大を含めた企業間連携を模索できる場の提供を希望される声も多い。					
これまでの取組状況 ※継続事業の場合のみ記入	実施内容・実績数値	令和2年MOBIOにて摂津市企画展およびセミナーを実施予定であったが、コロナの影響もあり中止。 令和元年10月3日（木）～28日（月）は摂津の元気なものづくり企業展inMOBIOを実施し、10月3日には摂津市企業6社および摂津ブランド企業によるプレゼンを行うとともに、プレゼン終了後にMOBIOカフェを実施。（18時～22時）MOBIO摂津市プレゼン参加が33名（総勢58名※カウント不可含む）の参加のもと実施された。					
	反省点	摂津市の意向もあり、企画展およびセミナーを中止することになった。 今後はコロナ禍でも実施できる工夫が必要と感じた。					
具体的な実施内容・手法 (該当型に○) いつ・どこで・何を・どのようにするのかを明確に)	人材育成型	開催日時：2021年10月頃に摂津市の企画展として、常設展示出展を予定。 場所：MOBIO					
	○ 人材交流型	参加予定企業数：常設展示場への出展およびプレゼン企業は5社、名刺交換会参加15社を予定。 内容：常設展示場における出展支援およびプレゼンや終了後の名刺交換および情報交換等、参加者同士のマッチング支援。					
	○ 販路開拓型	コロナで実施が不可な場合は、オンライン実施とする。 各企業のプレゼンおよび紹介動画を作成し、MOBIOのサイト上で公開する。					
	ハズレ型						
	独自提案型						
事業手法 (該当する場合は○印と下欄にその根拠)		<input type="radio"/> (a)府施策連携	<input type="radio"/> (b)広域連携	<input type="radio"/> (c)市町村連携	<input type="radio"/> (d)相談事業相乗効果		
		局-3		販路開拓			
		ものづくり支援拠点（MOBIO）連携推進事業による常設展示場への出展支援およびプレゼン名刺交換会。 (c)市町村連携 摂津市産業振興課と共催事業 募集および事務作業については、協議後双方で行う。 (d)相談事業相乗効果 相談事業所について販路開拓およびマッチング等相談内容に応じカルテ化					
主な事業の目標	総支援対象企業数	設定根拠及び募集方法⇒	20 社				
	支援対象企業の変化 (代表的な指標)	摂津市内だけでなく、MOBIOの利用者を始めとした周辺事業所へのPRにより交流により、取引先の拡大や企業間連携が可能となる。					
	指標	名刺交換会がネットワークづくりに役立ったと思う事業所		数値目標	60%		
その他目標値	目標値の内容⇒						

算定基準 (行が足りない場合は、⇒ の行に挿入)	サービス単価		支援企業数		係数		標準事業費		
	⇒ 50,500	円 ×	5	社 ×	1.00	=	252,500	円	
	40,400	円 ×	15	社 ×	1.00	=	606,000	円	
		円 ×		社 ×		=		円	
		円 ×		社 ×		=		円	
		円 ×		社 ×		=		円	
	合計		20	社	(小計)		858,500	円	
※新規の広域連携事業の場合は広域連携促進費を加算 (小計の5%)								円	
							計	858,500	円
独自提案単価及び独自補正係数の根拠 (基準どおりの場合不要)									
算出額	①市町村等補助		円	交付市町村等					
	②受益者負担		円	負担金の積算					
	<input type="radio"/>	(a)府施策連携		<input type="radio"/>	(b)広域連携	<input type="radio"/>	(c)市町村連携	<input type="radio"/>	(d)相談事業相乗効果
	標準事業費			補助率			(①市町村等+②受益者負担)		
	858,500		円 ×	1.00	=	858,500	円	(円)	
補助金の団体配分 (「代」欄には、中核団体 またはヒアリングで説明する 代表団体に○)	代	商工会・会議所名		配分額		役割 (配分の考え方)			
	<input type="radio"/>	摂津市商工会		858,500 円					
				円					
				円					
				円					

別紙：積算根拠となる支援対象企業数と支援対象企業の変化について

事業の目標①	支援対象企業数の合計	設定根拠及び募集方法⇒ 5 社	本会よりチラシおよび広報紙、巡回による出展募集を行う。摂津市産業振興課より窓口および市広報より出展募集を行う。	
	支援対象企業の変化	摂津市内だけでなく、MOBIOの利用者を始めとした周辺事業所へのPRにより交流により、取引先の拡大や企業間連携が可能となる。		
	その他目標値	指標	MOBIO出展により自社を広くPRできたという事業所	数値目標
事業の目標②	支援対象企業数の合計	設定根拠及び募集方法⇒ 15 社	本会よりチラシおよび広報紙、巡回による出展募集を行う。摂津市産業振興課より窓口および市広報より出展募集を行う。	
	支援対象企業の変化	摂津市内だけでなく、MOBIOの利用者を始めとした周辺事業所へのPRにより交流により、取引先の拡大や企業間連携が可能となる。		
	その他目標値	指標	名刺交換会がネットワークづくりに役立ったと思う事業所	数値目標

【備考】

コロナウイルス感染症拡大防止のため、予定していた出展事業を中止した。

※別添で補足する内容があれば添付してください。